

第 25 回 網走開発建設部 総合評価審査委員会 概要

開催日及び場所	平成30年10月29日(月) 14:00~16:10	
委員長 委員	三上 修一(北見工業大学教授) (五十音順) 笹木 潤(東京農業大学准教授)、高橋 清(北見工業大学教授) 渡邊 康玄(北見工業大学教授)	
<p>議事</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 平成30年上期総合評価落札方式(工事・業務)の実施状況について 2. 個別審査 <ol style="list-style-type: none"> 1) 工事の審査について <ol style="list-style-type: none"> ① 網走川応急対策事業の内 新橋上流右岸特殊堤補修工事 (施工能力評価型I型) 施工計画重視型 ② ウトロ漁港 西防波堤改良工事 (施工能力評価型I型) 2) 業務の審査について <ol style="list-style-type: none"> ③ 一般国道333号 遠軽町 新安国跨線橋予備詳細設計業務 (簡易公募型競争入札・総合評価(標準型)) ④ 雄武丘陵地区 北雄武西工区区画整理設計等業務 (簡易公募型競争入札・総合評価(簡易型)) 		
<p>1 個別審査</p> <p>1) 網走川応急対策事業の内 新橋上流右岸特殊堤補修工事 (施工能力評価型I型) 施工計画重視型</p> <p>① これまでに発注してきた同様の工事において、留意事項のテーマに変化はあったか。</p> <p>② 価格及び評価点に大きな差がないが、どのように捉えているか。</p> <p>2) ウトロ漁港 西防波堤改良工事 (施工能力評価型I型)</p> <p>① 今回の工事は価格及び評価点に差がなく、落札決定しているように感じるが、どのように判断しているのか。</p> <p>3) 一般国道333号 遠軽町 新安国跨線橋予備詳細設計業務 (簡易公募型競争入札・総合評価(標準型))</p> <p>① 技術提案書のフォームは決められたものなのか。</p>	<p>① それぞれの現場条件にあったテーマを設定しています。</p> <p>② 今回の工事は、特殊性が高い工事のため価格・評価点とも、各社の考えが拮抗していると推察します。</p> <p>① 受注するために各社が努力した結果と推察します。</p> <p>① 配置のレイアウト等については示していますが、決められたフォームはありません。</p>	

委員からの意見・質問、それに対する回答等	
意見・質問	説明・回答
<p>②近年進められている「働き方改革」推進のため、選定や指名する会社数を更に絞り込んではどうか。</p> <p>4) 雄武丘陵地区 北雄武西工区区画整理設計等業務 (簡易公募型競争入札・総合評価(簡易型))</p> <p>①評価方法を他部門と変えているのか。</p> <p>上記、工事・業務について適切な評価と認める。</p> <p>※応札者の提案またはその評価に係わる内容は技術提案に関する機密保持の観点から記載しておりません。</p>	<p>② 現在、入札手続きの方法を指名競争から総合評価へ移行しようと考えている段階です。そのため、今後も総合評価を行ったことがない会社の参入機会を確保するためにも現状の方法で継続したいと考えています。</p> <p>① 北海道開発局の農業部門の総合評価は、3年間かけての試行としており、他部門と一部変えています。試行終了後は、何らかの修正等が行われるのではないかと考えています。</p>